



## 「第13回 新技術等を活用した駅ホームにおける視覚障害者の安全対策検討会」 (ウェブ会議併用) の開催について

国土交通省では、10月7日に「第13回 新技術等を活用した駅ホームにおける視覚障害者の安全対策検討会」を開催し、新技術を活用した安全対策や駅ホームにおける歩行訓練の実施などについての意見交換を行います。

国土交通省では、視覚障害者による痛ましいホーム転落事故の防止を目的として、ホームドアが整備されていない駅ホームにおける転落防止対策の検討のため、視覚障害者団体・支援団体、学識経験者、鉄道事業者等からなる「新技術等を活用した駅ホームにおける視覚障害者の安全対策検討会」を令和2年10月9日に設置し、令和3年7月2日に中間報告を公表しました。

今般、ウェブ会議との併用にて第13回検討会を開催し、新技術を活用した安全対策（Osaka MetroによるAI見守りシステム等）や駅ホームにおける歩行訓練プログラム（案）の作成などについての意見交換を行います。

### 記

1. 日 時： 令和6年10月7日（月）16時00分～18時00分
2. 場 所： 中央合同庁舎3号館6階 鉄道局大会議室  
（東京都千代田区霞が関2-1-3）  
〔本会議は、ウェブ会議を併用し、希望者等は、職場や自宅から映像と音声での参加となります。〕
3. 構成員： 視覚障害者団体・支援団体、学識経験者、鉄道事業者、国土交通省、厚生労働省（オブザーバー）（第13回検討会の出席者は別紙のとおり）
4. 議事等： 新技術を活用した安全対策について  
駅ホームにおける歩行訓練プログラム（案）等について
5. その他： 傍聴は不可、撮影については冒頭挨拶のみ可能です。  
取材を希望される方は、10月4日（金）17時迄に、人数、氏名、所属、連絡先及び使用機材をメールにて送付下さい。（宛先は下記連絡先参照）  
当日は会議開始10分前に会議室前にお集まりください。

### 連絡先：

（担当）技術企画課 出水、八木、佐上

電 話：03-5253-8111（内線40732）

直 通：03-5253-8546

アドレス：[yagi-y82ab@mlit.go.jp](mailto:yagi-y82ab@mlit.go.jp) [sagami-k24x@mlit.go.jp](mailto:sagami-k24x@mlit.go.jp)

★は@に変えて下さい。

## 新技術等を活用した駅ホームにおける 視覚障害者の安全対策検討会（第13回）

### 【障害者団体・支援団体】

日本視覚障害者団体連合 組織部長	三宅 隆
日本弱視者ネットワーク 幹事（筑波大学附属視覚特別支援学校 教諭）	宇野 和博
東京都盲人福祉協会 常任理事	市原 寛一
埼玉県網膜色素変性症協会 相談役	田村彰之助
日本歩行訓練士会 事務局長／日本ライトハウス 養成部 部長	堀内 恭子
日本盲導犬協会 顧問	吉川 明

### 【学識経験者】

成蹊大学 名誉教授／大原記念労働科学研究所 特別研究員	大倉 元宏
慶應義塾大学 経済学部 教授	中野 泰志
鉄道総合技術研究所 人間科学研究部 主任研究員	大野 央人

### 【鉄道事業者】

J R東日本 執行役員 安全企画部長	丸山 正樹
J R西日本 鉄道本部 駅業務部長	水田 雅博
東京メトロ 経営企画本部 企業価値創造部長	青木 洋二
小田急電鉄 交通サービス事業本部安全・技術部課長代理	中田 努
近畿日本鉄道 取締役常務執行役員 鉄道本部 企画統括部長	深井 滋雄
阪神電気鉄道 都市交通事業本部 都市交通計画部（安全担当） 部長	増味 康彰

### 【国土交通省】

大臣官房 技術審議官（鉄道）	岸谷 克己
総合政策局 バリアフリー政策課交通バリアフリー政策室長	内田 謙一
鉄道局 鉄道サービス政策室 課長補佐	河内 篤史
鉄道局 都市鉄道政策課長	児玉 和久
鉄道局 技術企画課長	中野 智行
鉄道局 安全監理官	竹島 晃

### 【厚生労働省（オブザーバー）】

社会・援護局 障害保健福祉部 企画課 自立支援振興室長補佐	佐藤 敏彦
社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課障害福祉専門官	周藤 方史